

会 議 録

1 会議名

令和3年度第1回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○協 議（公開）

（1）令和3年度地域活動支援事業の審査日程等について

（2）令和3年度安塚区地域協議会の活動計画について

○報 告（公開）

（1）令和3年度安塚区における主な事業について

○その他（公開）

3 開催日時

令和3年4月28日（水）午後7時から午後8時18分まで

4 開催場所

安塚コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委 員：池田裕夫、池田康雄、石田ひとみ、小松光代、新保良一、中村真二

外立正剛、秦克博、松苗正二、松野修、山岸重正、吉野誠一

・事務局：安塚区総合事務所 岩野所長、大島次長、石川市民生活・福祉グループ長

（併教育・文化グループ長）、村松班長、萬羽主任

8 発言の内容（要旨）

【大島次長】

・会議の開会を宣言

・上越市域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【松苗正二会長】

・挨拶

【大島次長】

本日の会議録の確認は、内規により松苗正二会長にお願いする。

条例第8条第1項の規定により、松苗正二会長から議長を務めていただく。

【松苗正二会長】

それでは、次第3協議事項(1)令和3年度地域活動支援事業の審査日程等について、から議事を進めていく。事務局に説明を求める。

【萬羽主任】

資料No. 1に基づき、令和3年度地域活動支援事業の審査日程等に係る事務局案を説明。

【松苗正二会長】

事務局から説明があったが、何か御質問等あるか。

(質問なし)

御質問等なければ、令和3年度地域活動支援事業の審査日程等について、事務局案のとおりということによろしいか。

【吉野誠一委員】

1週間くらいで事業提案書を読み込み、質問票を提出しなければならない。もう少し時間が欲しいが、余裕をもった日程にすることは難しいのか。

【松苗正二会長】

吉野委員から質問票の提出期限までの時間が短いという御意見があったが、ほかに御意見のある方はいるか。

(意見なし)

事務局に確認したい。資料には昨年度のスケジュールも記載されているが、昨年度の実績を参考に今年度のスケジュール案を組んでいるということによろしいか。

【萬羽主任】

基本的には昨年度のスケジュールを参考に事務局案を作成している。

【松苗正二会長】

昨年度このようなスケジュールで審査をしていたが、期間が短かったなど、何か御意見のある方はいるか。事務局案のとおりで良いという方は挙手をお願いしたい。

【吉野誠一委員】

昨年度は4月28日(火)に提案募集を締め切り、5月13日(水)に質問票を提出していた。今年度は4月30日(金)に提案募集を締め切り、5月6日(木)が質問票

の提出期限となっている。1週間くらいで事業提案書を全て読み込み、質問票を提出してほしいと言われても、なかなか厳しい。

【中村真二委員】

一見すると昨年度よりスケジュールがタイトに見えるが、これは今年度プレゼンテーションの実施日が5月18日（火）となっていることから、逆算してこのようなスケジュールになっているものと理解している。もう少し余裕をもたせるとすると、プレゼンテーションの実施日を先に送らなければならないと思う。そこまで考えると無理があるのではないか。大変であると思うが、なんとかこのスケジュールでやるしかないと思っている。

【萬羽主任】

事務局から補足させていただく。今回事務局案の作成にあたっては、委員の皆様が2年目を迎え、昨年度審査を経験されて慣れてきた部分もあるということを考えている。また、中村委員が言われたように今年度は書面での質疑回答終了後にプレゼンテーションを実施することとなる。その辺りの全体のスケジュールを考慮した中で、事務局案を作成し、お示ししている。

【池田裕夫委員】

中村委員からプレゼンテーションの実施日が5月18日（火）に決まっているというお話があったが、5月18日（火）でないとその後のスケジュールが間に合わないということか。1週間先に送れるのであれば、吉野委員が言われたように昨年度と同じくらいの期間になる。それが可能かどうかの問題であると思う。

【萬羽主任】

地域活動支援事業では事業採択前の事前着手が認められているところであるが、今回提案いただいている事業の中には、5月中に事業開始を予定しているものもある。事務局としては、できるだけ早い段階で採択ができればと考えている。しかし、委員の皆様の御都合や御意見を踏まえて、最終的にスケジュールを決定いただければと思う。

【松野修委員】

地域協議会の定例の開催スケジュールでは、5月25日（火）になると思うが、それが繰り上がっているのはなぜか。

【萬羽主任】

例年地域活動支援事業の全体審査については、通常地域協議会開催日である第4火曜日に合わせて実施しているわけではない。地域活動支援事業の審査については、別の

日程で実施している。

【松苗正二会長】

事務局からの説明にあったとおり、提案団体の中には5月中に事業を開始したいと考えている団体もあり、事業の開始後に審査を行い、希望額から減額になってしまうと事業実施に影響を及ぼす可能性もある。そういったことも踏まえ、皆さんの方でスケジュールを再度お考えいただき、事務局案のとおりで良いかどうか、挙手をお願いしたい。事務局案のとおりで良いと思う方は挙手をお願いする。

(挙手多数)

賛成多数のため、事務局案のとおりということをお願いしたい。

令和3年度地域活動支援事業の審査日程等についての協議は以上で終了とする。

次に協議事項(2)令和3年度安塚区地域協議会の活動計画について、事務局に説明を求める。

【萬羽主任】

資料No. 2に基づき、令和3年度安塚区地域協議会の活動計画に係る事務局案を説明。

【松苗正二会長】

事務局から説明があったが、何か御質問等あるか。

(質問なし)

御質問等なければ、地域協議会だよりの発行回数及び発行時期についてから、協議を進める。事務局から説明があったとおり、予算としては年4回の発行が可能ということである。今年度の発行回数について、御意見のある方はいるか。

【山岸重正委員】

昨年度と同様でいいのではないか。

【松苗正二会長】

昨年度も一昨年度も2回発行であった。4回分発行可能ということで、昨年度の倍のページを使うという案も考えられると思うが、昨年度と同様に2回発行ということによるしいか。

(「はい」の声多数)

それでは、発行回数は2回とする。発行時期については、いかがか。

【中村真二委員】

事務局案では1回目の発行が6月となっており、編集委員会を5月に開催することに

なると思う。5月、6月はわりと忙しい気がするので、1箇月先に送ってはどうかと思うが、いかがか。

【松苗正二会長】

中村委員から1回目の発行を7月にしてはどうかという御意見があったが、ほかに御意見のある方はいるか。

(意見なし)

御意見等なければ、1回目は7月発行ということでよろしいか。

(「はい」の声多数)

それでは、1回目は7月発行とする。2回目はいかがか。

【小松光代委員】

3月発行で良いと思う。

【松苗正二会長】

3月で良いという御意見があったが、2回目は3月発行でよろしいか。

(「はい」の声多数)

それでは、7月と3月の発行とする。

【萬羽主任】

事務局から1点提案させていただきたい。今ほどの協議の結果、1回目は7月発行に決まったところであるが、地域活動支援事業の採択結果を区内の皆様にごできるだけ早い段階でお知らせしたいと考えている。御了承いただけるのであれば、今年度は3回発行という形で、6月に地域活動支援事業の採択結果をお知らせする内容でたよりの案を事務局から作成させていただきたいと思うが、いかがか。

【吉野誠一委員】

号外という形か。事務局が全て作ったのではうまくないと思う。

【松苗正二会長】

それは地域活動支援事業について、区内の皆さんにお知らせするということである。

【萬羽主任】

地域活動支援事業は地域協議会委員の皆様にご審査いただいているため、その結果をお知らせするというものである。

【松苗正二会長】

委員からのコメント等はなくても良いか。

【萬羽主任】

地域活動支援事業の募集及び審査についてのコメントをいただけるとありがたい。

【松苗正二会長】

地域活動支援事業の採択結果をできるだけ早くお知らせするため、6月発行を検討してもらいたいとの事務局の提案があったが、御意見等あるか。

【中村真二委員】

事務局の考えも分かるが、地域活動支援事業の採択結果をお知らせすることにそれほどスピードの重要性は感じられない。発行回数を増やす必要まではないと思うが、いかがか。

【松苗正二会長】

ほかに御意見等あるか。

【吉野誠一委員】

地域活動支援事業の採択結果を号外のような形で発行するとしても、地域協議会だよりの編集委員会があるため、事務局に丸投げというわけにはいかないと思う。私は、編集委員会が主体になって出すべきであると思う。

【岩野所長】

事務局が6月に地域活動支援事業の採択結果をお知らせしたいと考えた趣旨を説明させていただく。新任委員の紹介を兼ねた昨年度7月発行の地域協議会だよりについて、地域懇談会の中で地域住民の方から「4月末に改選されているにも関わらず、発行時期が少し遅いのではないか」という御意見をいただいていた。そのような御意見を踏まえ、事務局としては、事業の実施等の様々な周知をなるべく早めに実施したいと考えている。事務局の考えについて、御理解いただけるとありがたい。

【松苗正二会長】

岩野所長から説明があったが、ほかに御意見等あるか。

【中村真二委員】

反論するようで申し訳ないが、紙を用いる媒体でそれほどスピードを重視されても困ってしまうというのが正直なところである。スピードを重視するのであれば、住民全員がホームページを見るなど、インターネットから情報を得るよう習慣づける方が納得しやすい。それほど急がなくても良いのではないかと感じてしまう。

【池田康雄委員】

総合事務所の取組み等については、「NPO雪のふるさと安塚」だよりの裏面にも記載

されているが、あまり内容が伝わってこない印象である。お知らせのタイミングが遅いと考えている方がいるのも理解できる。

【松苗正二会長】

ほかに御意見等あるか。

【池田裕夫委員】

地域協議会だよりではなく、違う形でのお知らせの方が良いのではないかと。

【松苗正二会長】

ほかに御意見等あるか。

(意見なし)

これまで色々な御意見があったが、事務局としてはできる限り早いタイミングで6月に地域活動支援事業の採択結果を区内の皆さんにお知らせしたいとのことであった。それについて、地域協議会だより以外の形で総合事務所からお知らせしてもらった方が良いのではないかと御意見もいただいた。皆さんの御意見を踏まえ、地域協議会だよりは7月と3月に発行することとしたいと思う。賛成いただける方は挙手をお願いしたい。

(挙手多数)

それでは、地域協議会だよりは7月と3月に発行することとし、地域活動支援事業の採択結果については、ほかの形で総合事務所からお知らせするようお願いしたい。

【萬羽主任】

協議結果を踏まえ、地域協議会だよりではなく、6月に発行する「NPO雪のふるさと安塚」だよりの中で地域活動支援事業の採択結果をお知らせさせていただく。7月に発行する地域協議会だよりの内容については、編集委員会の方で追って検討をお願いしたい。

【外立正剛委員】

地域活動支援事業の審査は地域協議会の重要な役割の一つであり、採択結果のお知らせについても地域協議会の名前を出さなくて良いのか。「NPO雪のふるさと安塚」だよりではなく、地域協議会だよりでお知らせすべきと考える。

【松苗正二会長】

外立委員から御意見があったが、これについて御意見等あるか。

(意見なし)

地域活動支援事業について、採択の結果のみをお知らせするのであれば、「NPO雪の

ふるさと安塚」だよりに掲載しても問題ないと考えている。その後、地域協議会として、7月に発行する地域協議会だよりの中で個々の案件について、地域協議会の考えなどを記載すれば問題ないのではないかと。事務局が「NPO雪のふるさと安塚」だよりに掲載するのは、採択結果のみということが良いか。

【萬羽主任】

昨年度の例で申し上げますと、7月発行の地域協議会だよりの中で地域活動支援事業の当初募集の採択結果についての記事を掲載した。その後、追加募集の採択結果については、「NPO雪のふるさと安塚」だよりに掲載した。当初募集、追加募集のいずれに関しても、事業名と事業内容の概要、補助金額を記載したものになっている。

【松苗正二会長】

昨年度の地域協議会だよりでは、採択結果ということで表にまとめられていたように記憶している。採択結果を掲載する媒体が変わったものと理解いただきたい。地域協議会だよりでは、それに加えて審査における検討の経過などを記載することも可能であると思う。ほかに御意見等あるか。

【吉野誠一委員】

「NPO雪のふるさと安塚」だよりで採択結果をお知らせするというのであれば、形式上は総合事務所からのニュースソースでNPO雪のふるさと安塚が掲載したということになると思う。また、外立委員が言われたように地域協議会だよりでお知らせするのであれば、事務局に丸投げするのではなく、編集委員会が責任をもって掲載すべきではないか。それから、結果に至る協議内容については、楽屋裏の話であるので、感想などまでは踏み込まない方が良いと感じている。

【岩野所長】

今ほどの御意見について、事務局としても基本的には同様の考えである。「NPO雪のふるさと安塚」だよりはA4用紙両面の文書となっており、裏面は総合事務所からのお知らせを掲載することとなっている。総合事務所からのお知らせのページに地域活動支援事業の採択結果の速報として、事業名や団体名、補助金額を記載する形を考えている。詳細については、7月に発行する地域協議会だよりでお知らせする予定である旨の文面もあわせて記載したい。地域協議会だよりの中でどのようにお知らせするのかについては、編集委員会の方で検討いただければと思う。

【松苗正二会長】

岩野所長から説明があったが、区内の皆さんもやはり採択結果をできるだけ早く知り

たいと考えていると思う。採択結果については、6月発行の「NPO雪のふるさと安塚」だよりに掲載してもらい、7月と3月に発行する地域協議会だよりの内容は編集委員会で別途検討するということでよろしいか。

（「はい」の声多数）

それでは、地域協議会だよりは7月と3月発行とする。事務局からも説明があったが、7月発行分の編集委員は私の方に座っている6名が担当することになるので、御承知おきいただきたい。

次に視察研修に関するスケジュールについて、御意見等あるか。

【山岸重正委員】

コロナの感染拡大が続いているため、もう少し様子を見て検討すべきではないか。

【松苗正二会長】

ほかに御意見等あるか。

【吉野誠一委員】

山岸委員が言われたように今の御時勢を考えると、県をまたいで視察に行くということだけは避けた方が良いと思う。

【中村真二委員】

私も山岸委員と同様の考えであり、現在の状況が続いた場合、この日程で視察に行けるとは思えないが、スケジュール案では8月から協議となっており、8月以降にいつ視察に行くかなど検討することになると思う。スケジュール案としては資料のままで良いのではないか。

【小松光代委員】

中村委員が言われたようにあくまでも8月から協議を始めることになっているので、その時点で改めて協議をすることとして、スケジュール案はこのままで良いと思う。

【松苗正二会長】

それでは、スケジュール案のとおり8月から協議を始めるということで、その時点のコロナの状況を踏まえ、実施するかどうかを含めて協議により決定することとしたい。

次に地域活動支援事業に関するスケジュールについて、御意見等あるか。

（意見なし）

事務局案のとおりでよろしいか。

（「はい」の声多数）

それでは、事務局案のとおりに進めることとする。

次に自主的審議事項のスケジュールについてである。本日の会議終了後、意見交換を行う予定としており、事務局案のとおり6月を目途にテーマを決定するということがよろしいか。

（「はい」の声多数）

それでは、事務局案のとおりに進めることとする。

以上で令和3年度安塚区地域協議会の活動計画についての協議は終了とする。

次に安塚区地域協議会としての審議内容について、確認を行う。事前に事務局へ審議依頼書の提出はあったか。

【大島次長】

事前の提出はない。

【松苗正二会長】

今回審議依頼書の提出はなしということで、審議依頼事項がある場合は、また次回協議会開催日の1週間前までに事務局へ提出をお願いしたい。

次に次第4報告事項（1）令和3年度安塚区における主な事業について、事務局に説明を求める。

【岩野所長】

資料No. 3に基づき、新規事業を中心に令和3年度安塚区における主な事業について説明。

【松苗正二会長】

事務局から説明があったが、何か御質問等あるか。

【中村真二委員】

この冬の雪がすごくて、近所のカーブミラーが軒並み破損している。そういったものを修繕する予算はどういうところから出ているか、教えてもらいたい。

【岩野所長】

どういうところから出ているかというのは、予算元という意味でよろしいか。

【中村真二委員】

それで構わない。今回同様の事例が多発していると思うので、すぐに修繕費が出るのか、状況を知りたい。

【岩野所長】

カーブミラーは防犯、交通安全等の関係予算から支出されることになる。今冬の大雪による被害については、市へ報告いただいた後、被害状況によって、修繕の優先順位を

つけながら修繕に取り掛かることになるので、被害が発生しているものは早急に総合事務所まで報告いただきたい。以上の回答でよろしいか。

【中村真二委員】

6月までに被害等を報告するよう交通安全協会から通知が来ており、承知しているが、それとは別の話である。

【岩野所長】

今冬の雪による破損についても特に区別をつけているわけではなく、破損があれば例年同様に報告をいただければ良い。

【中村真二委員】

集落の皆さんからは、毎年出している要望について、要望を出しても反応が薄いという声が寄せられている。今回は特に被害が大きかったため、例年よりも修繕費が多く出るのかどうか、お聞きしたかった。

【岩野所長】

カーブミラーに関連する今冬の被害状況は把握しきれていないが、例年皆様からいただいた要望については、市から何らかの回答をお示ししていると思う。例えば、優先順位の高いものから修繕していくというものもあれば、場合によってはその場所にカーブミラーを設置する必要性が薄れているというような事例もあるかもしれない。今ほど中村委員からお話があった事例に対して、市がどのように回答しているかは分からないが、今冬の雪によって新たに発生した被害であって、必要性が十分認められるものについては、すぐに要望にお応えすることになると思う。

【松苗正二会長】

先ほどお話があった6月までの報告というのは、恐らく町内会や自治会が県と市に対して行う予算要望のことであると思う。

【中村真二委員】

今冬の雪で私の家の近所のカーブミラーがたくさん破損してしまった。交通安全協会にカーブミラーの在庫がないか確認してほしいと自治会長から依頼があり、毎年確認しているが、交通安全協会にも市にも在庫がないのが現状である。交通安全協会からは6月の要望で出してほしいとの説明があり、そのようなルートしかないのか確認したかった。

【吉野誠一委員】

恐らく交通安全協会がカーブミラーの維持管理をしている。市は住民の声を交通安全

協会へ届けるという形になっている。

【中村真二委員】

私も交通安全協会の委員をしており、交通安全協会に予算がほとんどないという現状も分かっている。交通安全協会が修繕をしていくというのは、現実的に難しいと思っている。

【松苗正二会長】

外立委員は以前自治会長を務められていたと思うので、少しお聞きしたい。広域農道などについては、集落で管理していたのか。

【外立正剛委員】

農道について、広域農道などの除草や草刈りといったものは、委託ということで実施している。集落では一切手を出していない。現在は手つかずの状態であって荒れてしまっている。何とかして欲しいと言っても、お金がないということになる。通れるところだけは、集落のお金で除草剤をまいている。以前はNPO雪のふるさと安塚に維持管理を任せていたが、今はNPO雪のふるさと安塚もなかなか厳しいと思う。農道や林道はほとんど手つかずの状態であって草が生い茂り、イノシシの巣のようになっている。

【松苗正二会長】

実際に対応してもらえるかどうかは別として、自治会は総合事務所へ相談をするのみということではよろしいか。

【外立正剛委員】

そういうことである。

【岩野所長】

確実であるとは言い切れないが、カーブミラーも設置する団体が交通安全協会や市、県と様々である。支柱のところに設置団体名が書かれている。破損した場合には、設置団体が責任をもって管理をするというのが基本である。ただし、古いものはどこが設置したのか分からないようなものもあると思うので、その場合は総合事務所へ連絡をいただければ設置団体を調査し、対応を検討させていただく。ちなみに中村委員が言われていたのは、朴の木自治会の話ではよろしいか。

【中村真二委員】

そうである。

【岩野所長】

先日開催した町内会長協議会において、自治会長からカーブミラーの件で御相談を受

け、担当職員に現地確認を行うよう指示をしているところであるので御承知おきいただきたい。

【松苗正二会長】

何かあった場合は、総合事務所へ相談するということでお願いしたいと思う。

ほかに御質問等あるか。

【吉野誠一委員】

2番目の消防施設整備事業について、背の高い消火栓を設置することになると思うが、上方と和田で金額が異なっている。和田の方が雪の量が多く、少し高い消火栓を設置するということか。

【岩野所長】

差額が5万7千円くらいとなっている。これも確実なことは言えないが、設置する場所の地形上の問題によって、平らなところと土手の傾斜があるところに設置するのでは、基礎の大きさや厚さが変わってくる。また、消火栓までの配管の長さも設置する場所によって変わってくる。その辺りの影響によって金額が異なっているということで、まず間違いないと思う。

【松苗正二会長】

ほかに御質問等あるか。

【池田康雄委員】

昨年度開催された地域懇談会の中でもお聞きしたが、市道の草刈りについてお聞きしたい。資料3ページの安塚区道路維持費の中に草刈等業務委託と書いてあるが、昨年度と同様に8月と10月くらいに草刈りを実施してもらえるものと思って良いか。

【岩野所長】

こちらについては市の予算になるので、市道や林道等に係る草刈りのことを指している。

【池田康雄委員】

これは安塚区内に係る部分ということか。8月頃に作業していた草刈車は市の予算によるもので間違いないか。

【岩野所長】

そこが市道であれば、間違いない。

【池田康雄委員】

もう一つお聞きしたい。資料1ページの安塚区体育施設管理運営費の和田スポーツ公

園ナイター照明設備の撤去工事について、現在上越ボーイズがグラウンドを使用していると思うが、ネットの支柱も全て撤去するということか。

【石川市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）】

ネットを張るために必要な支柱は残すことになっている。ネットに関係がなく、照明が乗っているだけの支柱を撤去するものであり、上越ボーイズの活動には影響が出ないということで御理解いただきたい。

【松苗正二会長】

池田康雄委員よろしいか。

【池田康雄委員】

今ここで言っても仕方がないかもしれないが、川沿いにはネットがなかったか、あっても低かったように記憶している。夏にプールの監視員をしていた時に野球の試合をやっている、川沿いに控えの選手と思われる子どもたちが球拾いのために何人か立っているのを見たことがある。今回撤去する支柱を川沿いに何本か立てて、もう少し高いネットを張れば、球拾いに立っていなくても良いのではないかと思い、聞いてみた。

【松苗正二会長】

実際にグラウンドを使用されている方からそのような要望があれば、市も検討するかもしれないが、今回の事業はナイター照明設備の撤去工事ということで、御理解いただきたい。

ほかに御質問等あるか。

【吉野誠一委員】

2ページの雪国文化村リゾート推進事業についてお聞きしたい。備品購入費で圧雪車を購入することとなっているが、リース対応を一応検討されたのかお聞きしたい。金額が全然違ってくると思う。

【岩野所長】

こちらについては、一旦回答を保留として、次回の地域協議会で改めて回答させていただきたい。

【吉野誠一委員】

承知した。

【外立正剛委員】

2ページの安塚区既設林道維持管理事業についてお聞きしたい。事業内容として、林道除草業務委託、林道側溝清掃委託、林道春先除雪業務委託が挙げられているが、事業

費 330 万円ほどで足りるのか。路線数も書かれているが、落ち葉が側溝等に詰まって水が人家に流入したという事例の発生も聞いたことがある。

【岩野所長】

こちらについても、先ほどの圧雪車に係る御質問と同様に一旦回答を保留として、次回の地域協議会で改めて回答させていただきたい。

【松苗正二会長】

ほかに御質問等あるか。

(質問なし)

それでは、今ほどの 2 件の御質問については、浦川原区総合事務所へ確認いただくなどして、次回の地域協議会の中で説明をお願いしたいと思う。

令和 3 年度安塚区における主な事業についての報告は以上で終了とする。

次に次回地域協議会の開催日を確認する。先ほどの協議の結果、地域活動支援事業のプレゼンテーションを 5 月 18 日（火）に実施することが決定していたので、次回地域協議会は 5 月 18 日（火）午後 7 時から開催となる。

ほかに連絡事項等あるか。

【萬羽主任】

議題に係る資料以外の配布資料（チラシ等）について連絡。

【松苗正二会長】

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線 23）

E-mail：yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。